

# 評価基準表

## 1. 評価

評価の点数は、1,000点満点とし、点数の配分は、価格点200点、技術点800点とする。

評価要素	評価項目	番号	評価基準	加点の上限																																																																																			
価格	価格低廉度	1	<p>価格点は、次の算式による。なお、価格点に小数点以下四位未満の端数があるときは、これを四捨五入する。</p> $\text{価格点} = \text{加点上限} \times \left[ 1 - \frac{(\text{導入提示価格} + \text{保守提示価格}) \times 1.10}{(\text{導入予定価格} + \text{保守費用限度額})} \right]$ <p>導入提示価格は、システム更新機器調達価格提示書（様式10号）記載額とする。 保守提示価格は、保守委託料価格提示書（様式11号）記載額とする。</p>	200																																																																																			
			小計		200																																																																																		
技術	仕様	仕様の充足状況についての評価	<p>要求仕様書について、次の評価区分毎に充足状況を評価する。 特に、ソフトウェアについては、パッケージ標準機能であるか否かも評価する。 点数化は次の数式による。なお、各採点区分の点数に小数点以下一位未満の端数があるときは、これを四捨五入する。</p> $\text{仕様充足点} = \text{各採点区分の加点上限} \times \frac{\text{小項目別の採点結果の合計}}{(\text{小項目数} \times 5)}$ <p>仕様書小項目は次の基準により採点する。</p> <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目については、パッケージソフトウェア標準機能として仕様を充足する場合のみとする。）</td> <td>5点</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>パッケージソフトウェアをカスタマイズして仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目のみ）</td> <td>3点</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>代替案</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>仕様を充足することが不可能</td> <td>失格</td> </tr> </table> <p>※ 代替案は、次の基準により採点する。</p> <table border="1"> <tr> <td>仕様が要求する内容と同等の代替案</td> <td>5点</td> </tr> <tr> <td>若干の問題があるが仕様が要求する内容と概ね同等と認められる代替案</td> <td>2点</td> </tr> <tr> <td>仕様が要求している内容と同等とは認められない代替案</td> <td>失格</td> </tr> </table> <p>評価区分及びその加点上限は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>大項目</th> <th>評価区分</th> <th>加点上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 - 1</td> <td>対象範囲（情報システム構築に関する基本的事項等）</td> <td rowspan="4">①</td> <td rowspan="4">80</td> </tr> <tr> <td>1 - 2</td> <td>導入スケジュール</td> </tr> <tr> <td>1 - 3</td> <td>基本的要件</td> </tr> <tr> <td>1 - 4</td> <td>リハーサル・本稼働</td> </tr> <tr> <td>1 - 5</td> <td>システム連携</td> <td rowspan="3">②</td> <td rowspan="3">80</td> </tr> <tr> <td>1 - 6</td> <td>移行要件</td> </tr> <tr> <td>1 - 7</td> <td>保守・運用要件</td> </tr> <tr> <td>2 - 1</td> <td>基本機能</td> <td rowspan="14">④</td> <td rowspan="14">130</td> </tr> <tr> <td>2 - 2</td> <td>外来</td> </tr> <tr> <td>2 - 3</td> <td>入院</td> </tr> <tr> <td>2 - 4</td> <td>看護</td> </tr> <tr> <td>2 - 5</td> <td>手術室管理</td> </tr> <tr> <td>2 - 6</td> <td>リハビリシステム</td> </tr> <tr> <td>2 - 7</td> <td>透析管理</td> </tr> <tr> <td>2 - 8</td> <td>服薬・薬歴管理</td> </tr> <tr> <td>2 - 9</td> <td>チーム医療</td> </tr> <tr> <td>2 - 10</td> <td>カルテ開示</td> </tr> <tr> <td>2 - 11</td> <td>救急患者</td> </tr> <tr> <td>2 - 12</td> <td>プロブレム管理その他</td> </tr> <tr> <td>2 - 13</td> <td>DPC</td> </tr> <tr> <td>2 - 14</td> <td>重症病棟システム</td> </tr> <tr> <td>3 - 1</td> <td>医事システム</td> <td rowspan="3">⑤</td> <td rowspan="3">30</td> </tr> <tr> <td>3 - 2</td> <td>収納POSレジシステム</td> </tr> <tr> <td>3 - 3</td> <td>DPC分析ツール</td> </tr> <tr> <td>4 - 1</td> <td>カルテ参照</td> <td rowspan="2">⑥</td> <td rowspan="2">30</td> </tr> <tr> <td>5 - 1</td> <td>DWH</td> </tr> </tbody> </table>	A	仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目については、パッケージソフトウェア標準機能として仕様を充足する場合のみとする。）	5点	B	パッケージソフトウェアをカスタマイズして仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目のみ）	3点	C	代替案	※	D	仕様を充足することが不可能	失格	仕様が要求する内容と同等の代替案	5点	若干の問題があるが仕様が要求する内容と概ね同等と認められる代替案	2点	仕様が要求している内容と同等とは認められない代替案	失格	番号	大項目	評価区分	加点上限	1 - 1	対象範囲（情報システム構築に関する基本的事項等）	①	80	1 - 2	導入スケジュール	1 - 3	基本的要件	1 - 4	リハーサル・本稼働	1 - 5	システム連携	②	80	1 - 6	移行要件	1 - 7	保守・運用要件	2 - 1	基本機能	④	130	2 - 2	外来	2 - 3	入院	2 - 4	看護	2 - 5	手術室管理	2 - 6	リハビリシステム	2 - 7	透析管理	2 - 8	服薬・薬歴管理	2 - 9	チーム医療	2 - 10	カルテ開示	2 - 11	救急患者	2 - 12	プロブレム管理その他	2 - 13	DPC	2 - 14	重症病棟システム	3 - 1	医事システム	⑤	30	3 - 2	収納POSレジシステム	3 - 3	DPC分析ツール	4 - 1	カルテ参照	⑥	30	5 - 1	DWH
			A	仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目については、パッケージソフトウェア標準機能として仕様を充足する場合のみとする。）	5点																																																																																		
B	パッケージソフトウェアをカスタマイズして仕様を充足（ソフトウェアの性能についての項目のみ）	3点																																																																																					
C	代替案	※																																																																																					
D	仕様を充足することが不可能	失格																																																																																					
仕様が要求する内容と同等の代替案	5点																																																																																						
若干の問題があるが仕様が要求する内容と概ね同等と認められる代替案	2点																																																																																						
仕様が要求している内容と同等とは認められない代替案	失格																																																																																						
番号	大項目	評価区分	加点上限																																																																																				
1 - 1	対象範囲（情報システム構築に関する基本的事項等）	①	80																																																																																				
1 - 2	導入スケジュール																																																																																						
1 - 3	基本的要件																																																																																						
1 - 4	リハーサル・本稼働																																																																																						
1 - 5	システム連携	②	80																																																																																				
1 - 6	移行要件																																																																																						
1 - 7	保守・運用要件																																																																																						
2 - 1	基本機能	④	130																																																																																				
2 - 2	外来																																																																																						
2 - 3	入院																																																																																						
2 - 4	看護																																																																																						
2 - 5	手術室管理																																																																																						
2 - 6	リハビリシステム																																																																																						
2 - 7	透析管理																																																																																						
2 - 8	服薬・薬歴管理																																																																																						
2 - 9	チーム医療																																																																																						
2 - 10	カルテ開示																																																																																						
2 - 11	救急患者																																																																																						
2 - 12	プロブレム管理その他																																																																																						
2 - 13	DPC																																																																																						
2 - 14	重症病棟システム																																																																																						
3 - 1	医事システム	⑤	30																																																																																				
3 - 2	収納POSレジシステム																																																																																						
3 - 3	DPC分析ツール																																																																																						
4 - 1	カルテ参照	⑥	30																																																																																				
5 - 1	DWH																																																																																						
小計			800																																																																																				

# 評価基準表

評価要素	評価項目	番号	評価基準	加点の上限			
技術	仕様 仕様の充足状況についての評価	2	6 - 1 セフティマネージメント	⑦	30		
			7 看護勤務管理・看護人事				
			8 - 1 空床管理				
			9 - 1 栄養管理				
			9 - 2 栄養指導				
			10 - 1 健診システム				
			10 - 2 特定保健指導支援システム				
			11 - 1 地域連携システム				
			12 - 1 病理検査システム				
			13 - 1 診療案内表示盤				
			14 - 1 会計表示盤				
			15 - 1 資源管理システム				
			16 - 1 グループウェア				
			17 - 1 病歴システム				
			18 - 1 遠隔バックアップ				
			19 - 1 ネットワーク要件				
			19 - 2 ネットワーク (エッジスイッチ)			⑧	70
			19 - 3 ネットワークPoEスイッチ				
			19 - 4 認証サーバ				
			19 - 5 公開DNS#01サーバ				
			19 - 6 公開DNS#02サーバ				
			19 - 7 ファイアウォール				
			19 - 8 ルータ				
			20 - 1 仮想集約カルテDB_DWH_資源管理サーバ				
			20 - 2 カルテDBストレージ				
			20 - 3 DWHストレージ				
			20 - 4 仮想集約統合バックアップサーバ				
			20 - 5 仮想集約_監視バックアップサーバ				
			20 - 6 仮想集約_ADセキュリティサーバ				
			20 - 7 仮想集約_セキュリティサーバ				
			20 - 8 仮想集約_開発サーバ				
			20 - 9 医事サーバ				
			20 - 10 地域連携サーバ				
20 - 11 SS-MIXサーバ							
20 - 12 BCPサーバ							
20 - 13 文書管理サーバ							
20 - 14 看護業務支援サーバ							
21 - 1 仮想サーバシステム							
22 - 1 診療案内表示盤							
22 - 2 会計表示盤							
23 - 1 クライアント要件							
23 - 2 タブレット端末要件							
24 - 1 周辺機器							
24 - 2 A3モノクロプリンタ (レセプト)							
24 - 3 A3カラープリンタ							
24 - 4 A4モノクロプリンタその1							
24 - 5 A4モノクロプリンタその2							
24 - 6 A3モノクロプリンタ							
24 - 7 A4カラープリンタ							
24 - 8 診察券発行機							
25 - 1 自動再来受付機							
26 - 1 役務仕様							
小計				500			
	機器構成・ネットワーク構成についての提案	3	機器構成・ネットワーク構成について、提案内容を評価する。 ※提案書以外に、内訳書の具体的内容を検証して評価する。	30			
	新システムに相応しい付加機能についての提案	4	当院が、愛媛県西南地域の基幹病院として急性期医療に機能特化し、高度医療や三次救急医療に重点化することに関し、仕様に記載している項目以外に有効な提案があれば評価する。 また、患者サービスに寄与する付加機能の導入提案があれば評価する。	70			
	保守対応についての提案	5	保守対応に関して、システムの円滑な運用を実現するための方策について、昨今の国内の状況を加味し、有効な提案があれば評価する。	40			

# 評価基準表

評価要素	評価項目	番号	評価基準	加点の上限												
提案	長期利用についての提案	6	今回調達するシステムは最低でも6年間は使用する予定であるが、経年によるシステムの陳腐化を防ぎ、6年間以上の機能利用を可能とする方策について、有効な提案があれば評価する。	50												
	データ移行についての提案	7	現行のシステムからのデータ移行に関して、システムの円滑な運用を実現するための方策について、有効な提案があれば、評価する。	60												
	システム入れ替えについての提案	8	新システムへの移行とシステム構築について、昨今の国内の状況を踏まえ、現場に混乱が起きないような円滑な移行作業を実現するための方策について、有効な手段があれば評価する。	50												
	<p>※ 提案内容については、導入提示価格・保守提示価格に1.10を乗じた金額の範囲内での対応とすること。</p> <p>技術提案書の評価方法            技術提案書（3～8番）の評価は評価項目ごとに、次の判定基準により行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>判定基準</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院にとって著しい利点が認められる提案</td> <td>加点上限の100%</td> </tr> <tr> <td>病院にとって大きな利点が認められる提案</td> <td>加点上限の75%</td> </tr> <tr> <td>病院にとって一定の利点が認められる提案</td> <td>加点上限の50%</td> </tr> <tr> <td>病院にとって若干の利点が認められる提案</td> <td>加点上限の25%</td> </tr> <tr> <td>病院にとって利点が認められない提案</td> <td>加点上限の0%</td> </tr> </tbody> </table>				判定基準	点数	病院にとって著しい利点が認められる提案	加点上限の100%	病院にとって大きな利点が認められる提案	加点上限の75%	病院にとって一定の利点が認められる提案	加点上限の50%	病院にとって若干の利点が認められる提案	加点上限の25%	病院にとって利点が認められない提案	加点上限の0%
判定基準	点数															
病院にとって著しい利点が認められる提案	加点上限の100%															
病院にとって大きな利点が認められる提案	加点上限の75%															
病院にとって一定の利点が認められる提案	加点上限の50%															
病院にとって若干の利点が認められる提案	加点上限の25%															
病院にとって利点が認められない提案	加点上限の0%															
小計				300												
合計				1,000												